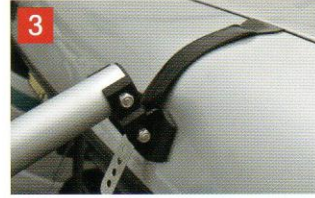
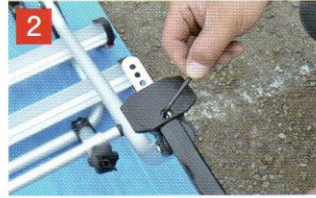
Installation Instruction 取り付け方法

車両の形状・架装・スポイラー等により、(写真③又は写真④のように取り付ける為)短いフック又は長いフックを適度な長さに上部スタンドに固定します。

車両リヤハッチの上端に上部フックを引っ掛け、上部スタンドはハッチのコーナーの外側にくるように調整してください。上部フックが車両ハッチと接触する場合には、車両の塗装を痛めないように保護スリーブを使ってください。ハッチは様々なタイプがあります。適切な位置に調整してください。

メインフレームと下部フレームをつなぎ、下部フレームのゴムパットがリヤハッチ下端より6〜8センチになるように調整します。

ベルトフックの付いたフレーム(ロアビーム)を取り付けます。※

ベルトフックを車両ハッチの下端に引っ掛けます。(写真⑨のようにベルトラチェットのレバーを握り、写真⑧の位置まで持っていくとロックがはずれベルトが解放されます)

引っ掛けたら、キャリアがしっかり固定されるまで矢印のように動かしベルトを締めつけていきますが、必ず左右均等に締めていってください。

ベルトに張りが出てきたらキャリアを揺らす等し、固定を確認してください。(締めすぎて車両が破損したり曲がったりしないよう注意しながら行ってください)

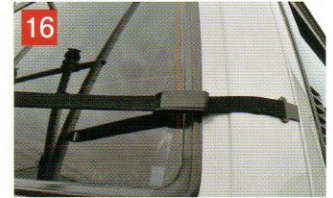
自転車を乗せるフレームを取り付けます。この時、ナンバープレート認識の妨げにならない位置に取り付けてください。

自転車を固定するホールディングバーを取り付けるバーをメインフレームに固定します。

自転車を固定するホールディングバーをメインフレームに固定します。

プラットホームを固定します。

自転車のタイヤを乗せるホイルトレイを固定し完成です。

地面に水平に、車両ハッチの両側に均等な長さでサイドフックストラップを取り付けます。左右均等に締め付けキャリアを固定してください。
(締めすぎに注意してください)

ストラップの最後はバックルに収納することにより、すべり防止やベルトの絡み防止が可能です。

※ この時、メインフレームと下部フレームを同時に通る位置に固定する事が望ましいですが、ナンバープレート認識の妨げになる場合は他のボルト等でメインフレームと下部フレームを固定してください。

Loading the bike 自転車の積載方法

自転車を乗せる台(プラットフォーム)を開きます。

自転車のタイヤを乗せるトレイ下のノブを緩め、トレイをいっぱいまで広げてください。広げた後、トレイ下のノブをしっかり締め付けてください。(推奨3.2Nm)(締めないと移動中等、落下、紛失します)

付属のブレーキストラップを使い、自転車のブレーキを固定します。自転車がキャリア上で移動しないよう必ず取り付してください。

自転車をトレイ上に乗せます。自転車はキャリアの中心に乗せ、自転車のタイヤとキャリアを固定するストラップをタイヤ下まで移動させ固定します。必ず、前後輪とも固定してください。

自転車のフレームをホールディングバーでつかみ固定します。

ホールディングバー後ろのノブとそれを固定するノブを回し(2重ロック)、自転車とキャリアをしっかりと固定します。(ノブの締付:推奨4.4Nm)

完成写真.1
(2台・3台積みの場合は、ハンドル位置を左右逆にして積載してください)

完成写真.2
(積載しない時はホールディングバー等を使用しプラットホームをたたんでください)

注意事項

❶ 装着後、また、走行前には、すべてのフック、ストラップ、ベルト、キャリアがしっかりと締まって、キャリア及び自転車が安定していることを確認してください。
❷ キャリアの不適切な取り付けや取り外しによる事故(車両の損傷等)を防ぐためには、まず最初に下部のフックがはずれていないか確認してください。
❸ 悪路では速度を下げて走行してください。